

事務事業名	学校施設管理事業		担当	教育委員会 学校教育課 施設係	
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ!～	施策名	1	確かな学力の育成
成果指標	名称		単位	4 年度実績	
	小学校修繕件数		件	176	
	中学校修繕件数		件	141	
事業概要	市内14小学校、9中学校施設について、安全で円滑な管理運営をするために、日常管理で発見される不良箇所的一般修繕や専門業者による通常点検結果による計画的修繕を行い、良好な学習環境を整える。				
4 年度実績・成果・課題	学校施設については、関係法令等に基づき点検を実施するとともに、常時適法な状態に維持することが求められており、適切な維持管理に努めている。令和4年度は、317件の修繕を実施し、良好な学習環境の整備に努めた。				
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 学校施設は、老朽化が進行していることや空調設備など管理する設備の増加により、整備需要が増大しています。修繕費については、増額されないことにより事業費が不足しているため、不具合があった際に保全を行う「事後保全型」になっており、不具合を未然に防ぐ「予防保全型」になっていない状況である。そのため、修繕箇所数や修繕費用が増加するとともに、年度ごとの事業費が一定化しない状況にあります。 施設整備に係るコストを総合的に抑制していくため、点検により劣化、損傷等の老朽化の状況を的確に把握したうえで、優先順位を考慮し、効果的・効率的に良好な状態の維持管理や安全性の確保に取り組む「予防保全型」になるよう、修繕費の予算を増額する必要があります。				